

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 2016/09/07

作成者: 飯田

会議名: 第3回ふるさとづくり委員会グループリーダー会議

日時: 平成28年9月6日(火)

場所: 速野会館小会議室

出席者: 山本光男、岡本善広、今井寿一、大井豊、伊藤潔、西村實、金森修一、宮川美紀子(8)

出席者(行政): 速野会館 赤井館長、飯田主事

使用資料:

議題

各プロジェクトの進捗状況および検討について、学区民のつどいでのPRイベントについて、自然編看板の設置について、来年度の予算について

会議要旨

内容

1 各プロジェクトの進捗状況および検討について

- A: 学区民のつどいでの乗り方教室、サイクリングイベント開催(11/26)、ポケットパークの除草活動
漁船タクシー乗船イベント開催予定
- B: 自然編マップ作成(年度内発行)※撮影したドローン映像はつどいで放映予定
フォトコンテスト開催(年2回)
看板設置
歩こう会開催(12/11)
- C: 学区民のつどいでのノルディックウォーキングイベント(サイクリングと同じ時間帯)
学区民のつどいでのマップ配布(500枚)※森づくりセンター指定管理者より協賛頂く予定。
地球市民の森フォトコンテスト開催(~8月末)。展示・表彰は学区民のつどいにて行う。

四季桜植樹会(2/19)
防犯・ゴミゼロパトロールの実施と言っていたが、防犯をメインでささえあいの環境浄化パトロールにくみ入れしてもらえるよう、協議する。
月1回のノルディックウォーキング開催(学区民のインストラクタも養成予定)
- D: 夏休み大川自由研究室(8/2)開催。
新川の河畔林の利活用(県立大との連携)
ウッドデッキの設置、立命館大学との連携でイベント開催
大川の環境整備
- E: ふるさと紹介のつどい開催
まちづくり絵本の作成(自治会長会で大人で描いていただく方の推薦を依頼した)
「これからの速野」ナレーション付け
- F: 広報紙発行、つどいでのイベント開催、ヒヤリハットマップは自治会長および各団体に通知文を送り、調査を行っている。11月頃にはその場所を実際にまわる予定。

《検討》

- ・フォトコンテストは要綱を会館に取りに行くのが手間とのこと。全戸配布の方がよいのでは。
- ・フォトコンテストの提出はメールの方が良いのではないか。
- ・ふるさと紹介のつどいは、どこの自治会もなければホテル、ハマヒルガオ、お満伝説等はどうか。

2 学区民のつどいでのPRイベントについて

- (1) ブース: 各プロジェクト交代で展示案内係をする。パネル(案)修正申出は9月末まで。
- (2) ステージ発表: Aプロジェクトリーダーが代表して、説明。(プロジェクトごとの説明ではなく、代表的なものを列挙する。
Aサイクリング11/26、B自然編マップ発行、歩こう会開催12/11、
C月1回ノルディック、Dデッキイベント、E絵本紹介、語り部1/22
※文言は宮川さんと相談の上、次回グループリーダー会議で最終決定。

3 自然編看板設置について

- ・9月自治会長会で、各自治会に看板の文言について確認依頼(~9/15)
- ・美崎のムクロジは無患子(漢字)表記で、内容も自生が珍しいのと羽根突きの羽の先になっている、無患子のいわれを書いた方がよい
- ・ホテルは光っているところの動画があれば良いのでは。

4 来年度の予算について

- ・まるごと活性化推進支援交付金(ソフト): 今年度と同様に各プロジェクト10万円ずつの計60万円
 - ・まるごと活性化まちづくり助成金(大規模ソフト・ハード): 来年度絵本100万円(ソフト上限いっぱい)
- ⇒次回グループリーダー会議で、交付金が10万円が良いか、助成金残りハード100万円使うプロジェクトがないか確認するので、各プロジェクト内で協議願う。
- 《使用案》ホテル、ハマヒルガオ、Dプロジェクト、自治会のまちづくり看板の見直し、自治会の案内看板

決定事項	学区民のつどいのPRイベント(ブース、ステージ発表)
次回以降について	自然編看板設置にかかる最終承認、来年度予算要求について